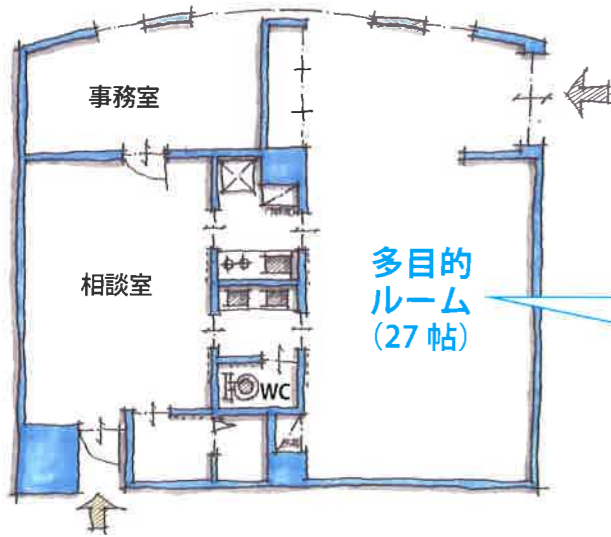


看護・介護・子育て等の相談窓口や生活支援、人材育成の場に。
「日本財団在宅看護センター“チーム黒衣”」が地域の暮らしを支えます。

<事業所>



多目的ルーム無料開放!!

多目的ルームを無料開放し
地域密着と企業信頼性の
更なる向上をはかります。

チーム黒衣多目的ルーム

- ふれあいイキイキコミュニティ
 - イキイキサロン
 - 子供会支援
 - 介護家族支援
- 相談機能
 - 子育て支援
 - 介護相談
- 自治会会議
- 看取り空間
- 異業種交流会
 - N(NICU)の会
 - インターンシップ
- 災害対策
 - 看護・介護実践教室
 - 介護職員初任者研修
- 教育・実践

※上記は活動イメージ



【一般社団法人 黒衣 (くろこ)】
【設立日】平成 27 年 2 月 6 日
【事業所名】日本財団在宅看護センターチーム黒衣
【事業所所在地】愛知県小牧市城山三丁目 3 番地
サンコート桃花台 A-1-4
【事業所面積】99.92 m² (30.2 坪)
【連絡先】Tel: 0568-65-6789 Fax: 0568-65-6969

【事業内容】訪問看護、訪問介護(介護保険タクシー付帯)、居宅介護支援
【サービス提供地域】小牧市、春日井市、犬山市、扶桑町、大口町、岩倉市、
江南市、豊山町、尾張旭市、瀬戸市
【営業時間】月～金 9:00～18:00 ※ただし、24時間365日緊急対応
【代表者・役員】代表理事：岡 良伸
【ホームページ】e-kuroko.com

「黒衣」の社名について



人は、健康であろうと、病んだ時であろうと、あるいは人生の終焉を迎える時であろうと、「誰もが最初から最後まで主人公でありたい」と願うものです。
そのためには、一人ひとりの生きるプロセスに寄り添い、本人が主体的に健康を管理し、生きる力を最大限 (OPTIMUM) に活かし質の高い生活 (QOL) が出来るよう支援していく裏方のパートナー (PARTNER) の存在が必要であると我々は考えています。
したがって、我々は、歌舞伎役者の演出を支える「黒衣」のように、
宅療養者の人生の演出を支える役割を担いたい…そんな思いから社名にしました。

※多目的ルームは、営利目的で使用される場合一部有料となります。

人キイキと安心して生活できるまちづくり
誰もが輝く明日へのパートナー



一般社団法人

黒衣 KUROKO

「日本財団在宅看護センター“チーム黒衣”」

0歳児から高齢者までの、健康な生活から看取りまで…
一人ひとりの人生という舞台を、医療のスペシャリストが
24時間365日、「黒衣(くろこ)」となって支えます。

「個」に応える サポート体制

在宅看護・介護・ケアプランをはじめ、子育て支援など、望む人の各ニーズに的確に応えるサービスの数々を提供します。

「絆」をつなぐ 環境ネットワーク

医療・看護・介護・リハビリテーション・予防・教育が地域とリンクした一体的な在宅ケアシステムを展開します。

「地」に根ざす 在宅看護センター

地域の医療施設や支援センター、コミュニティ等と連携。地域包括ケアの拠点として社会に貢献します。

「質」にこだわる ケアサービス

医療のスペシャリストだからこそ実践できる質の高い看護・介護・リハビリテーションを提供します。

子育てをひとり
で悩まないで…

質の高い看護・介護・
福祉を提供します。

地域の在宅療養を訪問看護で 24時間、365日完全カバー



ご自宅で安心して生活が送れるよう『必要な人に必要なだけのケア』を常に提供しております。

ますます高需要が見込まれる看護・介護事業。
「地域包括ケアシステム」の新しい拠点として注目されています。

「チーム黒衣」では、健康・看護・介護それぞれのプロフェッショナルが手を携え、地域で暮らすご利用者様一人ひとりの立場にあった質の高いケアを目指します。お悩みやお困りごと、誰に相談したらよいかわからないことなど、ご利用者様に安心感をご提供できるよう、いつでも気軽に相談できる拠点づくりや、システムづくりを進めています。

私たちのまちを看護と介護で支えます

私たち「チーム黒衣」は、ご利用者様の声^{こゑ}を大切に、24時間365日、どこでも、望む人すべてがイキイキと安心して生活できる地域づくりに貢献します。

赤ちゃんからお年寄りまでが、健康な生活や病気や障がい、重度な介護状態となっても、住み慣れた場所で人生の最初から最後まで“生き甲斐”を感じられるよう、いつでも、どこでも、望む人すべてに必要な在宅看護・介護サービスを提供します。

地域で自分の望む暮らしを人生最初から最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・教育・環境が一体的に提供されるケアシステムの構築と実践に全力で取り組みます。

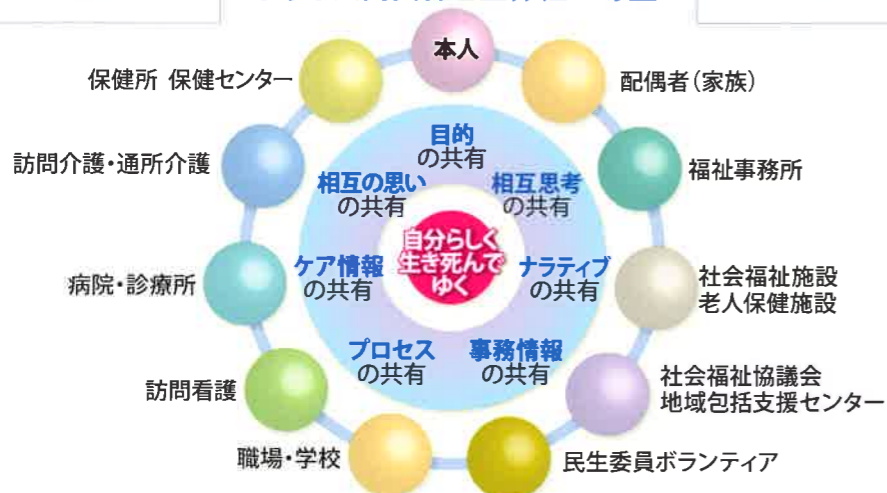
保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく地域包括システムに対し全面的に協力していきます。

8つの credo

- ホスピタリティー精神を持ってサービスを提供します。
- 安全で最適なケアを、正確に行います。
- 報告・連絡・相談・説明は、ご利用者様の立場になって正確で、速やかに、分かりやすく、丁寧に行います。
- 起こった問題や、苦情に対し速やかに対処し、改善策を講じ再発防止に努めます。
- 時代に見合ったサービスの開発、質の追求と提供を全スタッフで実践します。
- 市民との交流を深め、市民生活の向上・安心・安全に努めます。
- あらゆる職種とパートナーシップを図り、共創作業に徹します。
- 常に自己対峙し、人間力を高める努力をし続けます。

パートナーシップを図り共創関係へ

対等な人間関係と主体性の尊重



弊社のチーム医療モデル

「チーム黒衣」はご利用者様本人の主体性を尊重し、対等な人間関係の中で必要な専門家がバラバラに係るのではなく、情報を共有し、適切に対応していくという「共創」の関係をその理念としています。人々の命と健康、生活と尊厳を守り、家族と共に安心して暮らし続けることができる質の高い地域社会の実現を目指します。

黒衣は地域のパートナーとして4事業からスタートし、人材開発・教育へと展開して地域に貢献していきます。

訪問看護

看護師がご自宅へ伺い看護します。かかりつけ医は変わることなく医師の指示を受け訪問します。24時間体制なので緊急時も安心です。

- ・介護保険により9割負担、1割自己負担
※一定以上所得のある方は2割自己負担
- ・医療保険対象は1割が自己負担
※現行並み所得の方は3割
- ・公費負担で無料になる方もあります。
※お問い合わせください。



2月と9月に介護職員初任者研修実施中!
(毎週土・日に講義が行われます)



介護保険タクシー

公共交通機関のご利用に不安をお持ちの方を対象に、車イスごとご利用していただける介護タクシー。運転手または乗務員は、ホームヘルパー2級以上の資格を持つ介護のプロが担当します。

- ・介護保険により身体介護は1割自己負担
※一定以上所得のある方は2割自己負担
- ・運賃代は通常タクシーの半額(1km 250円)
※タクシー券利用可
- ・介護タクシーや、保険外対応も行っています。
※お問い合わせください。



居宅介護支援

ご自宅で介護サービスを受けるためのケアプランを作成します。

- ・ケアプランの相談・作成は全額介護保険で負担されます。

※ご利用料金の詳細については、ホームページでご確認ください。
e-kuroko.com



訪問介護

心身や精神の障害があって日常生活に支障がある方のお宅へヘルパーが訪問。ご家庭での介護や家事などのお手伝いを致します。

- ・介護保険により9割負担、1割自己負担
※一定所得のある方は2割自己負担
- ・1件あたりの単価は、介護内容によって異なります。

PROFILE

代表理事・センター長

岡 良伸
(おかよしのぶ)

- ・看護師
- ・救急救命士
- ・看護教員



成人および小児救急医療(外科/脳外、手術室、NICU)に16年間携わり、多くの救急患者の看護や重症児とその家族の看護を経験。2001年より看護教育の現場で看護師の育成に従事し、2008年4月には、学校法人モード学園に医療専門学校である名古屋医専の立ち上げに携わる。その後、看護保健学科の学科長、教務部主事として学生指導し、14年間の教育経験を通し、看護師、保健師の卒業生約600人以上を輩出。
【主な教授科目】基礎及び成人看護学概論、フィジカルアセスメント、生活援助技術、災害看護、チーム医療、内科学 他



左:日本財団笹川平会長、右:岡良伸

日本財団・笹川記念保健協力財団の支援を受けた充実の事業内容

「日本財団在宅看護センタ「チーム黒衣」は公益財団法人笹川記念保健協力財団による『日本財団在宅看護センター起業家育成事業』の支援を受けています。看護師を中心とした地域包括的な在宅医療を担う

事業所で、地域の医療施設や地域包括支援センター等と連携。地域住民の入退院や健康管理をはじめとするプライマリケアを提供することを目的としています。
*日本財団在宅看護センター起業家育成事業1期生

